10月号

きらめき

kirameki
Yamaguchi

2024
October
vol.160

山口県看護協会報

看護の日・看護週間PRバスとかんごちゃん

快晴に恵まれた5月14日（火）、「看護の日」をPRするラッピングバスがかんごちゃんとともに山口県内を走り抜けました。県庁県政資料館前での出発式、山口県立総合医療センターと山口県立大学への訪問、山口市立鴻南中学校での出前授業、おのだサンパークでのまちの保健室と看護の仕事や魅力をアピールするイベントも大盛況でした。かんごちゃんはどこへ行っても人気者で、大活躍してくれました。







令和6年度山口県看護協会通常総会及び記念講演会を終えて

専務理事　菊池 実代

令和６年度通常総会は、６月15日（土）に山口県総合保健会館において開催し、代議員や一般会員の参集をいただき、会場は活気にあふれました。

式典では、会長のあいさつ、優良看護職員の山口県知事表彰、山口県看護協会長表彰、新規名誉会員や叙勲等の受章者紹介に続き、村岡県知事をはじめ、来賓の皆様に祝辞をいただき、看護職の活躍に対する感謝の意と看護への今後の期待が寄せられました。

会長はあいさつの中で、「近年頻発する大災害の被災地や感染症の対応等厳しい医療現場で「命」と向き合い、懸命に使命を果たす看護職の社会的役割の重要性に応えるため、特に、「看護の質の向上とキャリア形成の促進」「地域における健康危機管理体制の強化」に取り組んできた。具体的には、複雑・多様化している地域のニーズに応えるため、認定看護師等が地域で活動できる体制をつくり、看護職全体の質の向上を図る「認定看護師等活躍推進事業」を昨年から実施。また、今年度より法定化された災害支援ナースについては、新たな養成研修を既に実施しており取組をより推進していく。更に、今年度は地域包括ケアシステムの推進を図るため「訪問看護総合支援センター」を設置し、在宅療養の要となる訪問看護の様々な課題を一元的に解決し、体制の安定化を図るとともに、県全体の訪問看護ステーションの機能強化を図っていく」と述べました。

議事では、令和５年度決算報告及び監査報告が承認され、令和６年度改選役員及び推薦委員の選出については、候補者全員が選出されると共に、令和７年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出についても承認されました。

次に、令和５年度事業報告、令和６年度事業計画、令和６年度収支予算書が報告されました。

午後からは、日本看護協会常任理事　田母神裕美様より「日本看護協会の重点政策と訪問看護総合支援センターの機能・役割」と題してご講演をいただきました。これから本協会の目指すべき方向性や課題について、より身近に捉え考える機会となるとともに、訪問看護総合支援センターの機能や役割を確認し、その重要性について再認識することができました。

今後も、会員はもとより県民にとっても人々の健康な生活の実現に寄与する職能団体として努めてまいりますので、引き続きご協力をお願いします。







山口県看護協会会員数
2024年8月10日現在

保健師：438名 / 助産師：316名 / 看護師：8,700名 / 准看護師：341名
合　計：9,795名（入会率：39.1%）

受章(賞)おめでとうございます
Congratulations

令和5年秋の叙勲	金子　恵子
令和6年春の叙勲	小阪　マリ子



第52回医療功労賞	河上屋　里美
令和6年度日本看護協会会長表彰	赤川　ひろ美
令和6年度日本看護協会会長表彰	宮内　美智代
令和6年度山口県看護協会会長表彰	菊池　実代
令和6年度山口県看護協会会長表彰	坂本　由紀子
令和6年度山口県看護協会会長表彰	佐々木　公惠
令和6年度山口県看護協会会長表彰	杉山　洋子
令和6年度山口県看護協会会長表彰	東　直美
令和6年度山口県看護協会名誉会員	徳原　多賀子
令和6年度山口県看護協会名誉会員	縄田　敏子
令和6年度山口県看護協会名誉会員	宮崎　博子
令和6年度山口県看護協会名誉会員	吉村　喜代子

令和6年度　山口県総合防災訓練に参加して

災害支援委員会　委員長　木村 直也

下関市で行われた山口県総合防災訓練に参加してきました!山口県の各地域が持ち回りで開催している多職種での総合防災訓練に山口県看護協会として毎年恒例の展示ブースを出展しました。展示ブースでは災害支援ナースの活動紹介のパネル展示の他に、市民への啓発活動として胸骨圧迫体験、手洗い教室を開催し毎年なかなかの盛況ぶり…でしたが…。今年は天候としては快晴ながら、臨海地域特有の海風・強風にさらされる悪条件の中での展示となってしまいました。あまりの強風でパネル展示は行えず、手洗い教室も強風のために手指消毒が使えない、と…例年にない悪条件の中、胸骨圧迫体験や口頭でのPRで参加された市民の皆様に委員一同、一生懸命啓発活動を行いました。それでも今年は元旦から大きな地震災害が起こった事もあり、市民の皆様の災害への関心が高まっている事を表すかの様に皆様が足を留めて下さり胸骨圧迫体験や看護協会・災害支援ナースの活動に興味をもって耳を傾けて下さり、悪天候の中での啓発活動に確かな手ごたえを感じることができました。

来年度はまた山口市での開催予定となっていますが、今回体験した「悪条件での開催」を学びとして次回の防災訓練に万全の体制で挑んでいきます!





村岡県知事も体験!

令和6年度 役員紹介

令和6年度の役員を紹介します。

本協会の事業推進のため、会員の皆様のご協力をお願いします。

職　名	氏　名	職　名	氏　名	職　名	氏　名	職　名	氏　名
会　　長	西生 敏代	保健師職能理事	安池まさみ	地区理事(周南)	伊藤友里代	地区理事(下関)	関野 尚子
第一副会長	折込 沙世	助産師職能理事	塩道 敦子	地区理事(防府)	山本 知美	監　　事	原田 美佐
第二副会長	渡邉 洋子	看護師Ⅰ職能理事	中村 麻衣	地区理事(山口)	小迫 幸恵	監　　事	軍神 弘美
第三副会長	吉岡 和代	看護師Ⅱ職能理事	露繁 巧江	地区理事(宇部)	宇多村順子	監　　事	天河 浩二
専務理事	菊池 実代	全区理事	鈴川 実紀	地区理事(小野田)	井上 孝子		
常務理事(庶務)	藤谷 圭子	地区理事(岩国)	浜　　佳恵	地区理事(長門)	花島 まり		
常務理事(会計)	小阪マリ子	地区理事(柳井)	田山 千里	地区理事(萩)	松谷真由美		

新役員あいさつ



会　長
西生　敏代

看護協会は、会員の皆様のご協力を得て活動を推進しております。
会員お一人ひとりの声を大事にし、看護職員の人材確保や働きやすい環境の整備など看護における課題に引き続き取り組んでまいりたいと思っております。
どうぞよろしくお願いいたします。



第一副会長
折込 沙世

第一副会長として2期目になります。医療・介護・福祉の環境変化に伴い、看護職への期待は高まっています。看護協会活動の推進に向けて、微力ながら尽力して参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。



第三副会長
吉岡 和代

この度、第三副会長をお引き受けすることになりました。
社会や地域住民のニーズに応えていけるよう、これまでの役員の皆様の実績を引継ぎ、協会活動を推進していきたいと思います。
どうぞよろしくお願い致します。



専務理事
菊池 実代

この度、専務理事に就任いたしました。看護職が誇りを持っていきいきと働き続けられる環境を整え、多様な看護活動を地域の隅々にまで届けられるよう、取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



助産師職能理事
塩道 敦子

助産師職能理事として二期目になります。わたしたち助産師は、実践能力の強化に努め、女性とその家族への支援、母子の健康な生活の実現に向けて切れ目ない支援のために活動しています。それらの活動の一助となるよう尽力して参ります。



看護師Ⅰ職能理事
中村 麻衣

この度、看護師職能Ⅰの理事を務めさせていただくことになりました。医療・看護を取り巻く環境が変化する中、看護職に期待されるニーズに応えることができるよう取り組んでまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。



監　事
軍神 弘美

監事として2期目を努めさせていただくことになりました。会員のみなさまとともに看護職の生涯学習支援や安心して働き続けられる環境づくりに貢献していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



監　事
天河 浩二

この度、監事をお引き受けすることとなりました。看護業界は未経験の分野ですが、協会の適正な運営に外部監事としてお役に立てればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度　支部長紹介

支部長は総会において選任された地区理事が務めます。支部長は支部活動の運営のほか、県と支部、会員をつなぐ橋渡し役を担います。

岩国支部



支部長　浜　佳恵

（岩国市医療センター医師会病院）

支部長として2年目を迎えました。今年度の活動目標「全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携」に、支部役員・委員・会員の皆様と協力して取り組んで参りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

柳井支部



支部長　田山 千里

（周東総合病院）

支部長として２年目を迎えました。地域における看護職の連携を強化し、地域住民が安心してその人らしい生活が営めるよう、支部活動に取り組みたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

周南支部



支部長　伊藤 友里代

（光市立大和総合病院）

今年度より支部長を務めさせて頂くことになりました。会員相互の親睦を図るとともに、地域の皆様の健康の維持・増進に貢献したいと思います。役員・会員の皆様のご支援を賜りなら、様々な場面での「連携」を大切にして取り組んで参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

防府支部



支部長　山本 知美

（山口県立総合医療センター）

今年度より防府支部長を務めさせていただくことになりました。

初めて役割をお引き受けし緊張しておりますが、円滑に支部活動が行われるよう、役員、会員の皆さまと共に活動していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

山口支部



支部長　小迫 幸恵

（山口県立大学）

今年度より山口支部長を務めさせていただくことになりました。支部役員・会員の皆様とともに支部活動に取り組んでいきたいと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

宇部支部



支部長　宇多村 順子

（尾中病院）

今年度より宇部支部長を務めさせて頂くことになりました。

地域の皆様の健康と療養を支えるため、看護職の質向上を図る支部活動を行い、看護職が輝き働き続けられるように取り組んで参りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

小野田支部



支部長　井上 孝子

（美祢市立美東病院）

今年後より小野田支部長の任をお受けすることになりました。地域に密着した活動ができるよう、役員、会員の皆様とともに取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

長門支部



支部長　花島 まり

（長門総合病院）

支部長として2年目を迎えました。

看護職の皆様と協力し、地域に密着した支部活動に取り組んでいこうと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

萩支部



支部長　松谷 真由美

（玉木病院）

今年度より支部長の任をお受けすることとなりました。

会員の皆様とともに支部活動に取り組んでいきたいと思っております。

どうぞよろしくお願い致します。

下関支部



支部長　関野 尚子

（済生会下関総合病院）

今年度より支部長を務めさせていただくことになりました。支部役員や会員の皆様と共に、下関支部の活動目標であります、地域包括ケアに求められる看護力の強化と連携を推進できるよう、取り組みたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

岩国支部の活動紹介

3支部合同看護マネジメント研究会（周南・柳井・岩国）

令和6年2月3日に岩国支部担当で、第4回3支部合同看護マネジメント研究会を開催、各支部から101名（周南36名・柳井26名・岩国39名）の参加がありました。「連携強化！ 保健師・助産師・看護師みんな集まれ 看護の力でできること、できたことを共有しよう」というテーマのもと、12演題の発表がありました。「様々なテーマの発表があり、未経験の分野についても知ることができ勉強になった。」「参考になる研究や症例が多数あり興味深かった。」などの感想をいただきました。

まちの保健室

コロナ禍を経て、令和5年度から少しずつまちの保健室活動を再開しています。今年度は、 5月に岩国市麻里布町の中通りアーケード街において、「軽トラ新鮮組！まちの保健室」を開催、約30人の方に、健康チェック、骨密度測定、健康管理に関するリーフレットの配布、岩国市が進めている人生会議の啓発等を行いました。 今後も同場所での開催を予定しています。また、昨年に続き、岩国祭り、岩国市地域包括ケア推進大会での開催も予定しています。

支部集会

令和6年7月13日（土）岩国市医療センター医師会病院を会場とし、令和6年度岩国支部集会を開催しました。新・旧役員、委員の皆様はじめ、 54名の方に出席いただきました。皆で力を合わせて、今年度の活動を進めてまいります。



柳井支部の活動紹介

3支部合同看護マネジメント研究会

令和6年2月3日（土）に岩国・周南・柳井支部の3支部合同看護マネジメント研究会をテーマ「連携強化！病院、保健師・助産師・看護師みんな集まれ 看護の力でできること できたことを共有しよう」のもと岩国市で開催しました。テーマどおり、病院、行政・看護学校まで幅広い分野の研究発表がきけて連携強化に繋がりました。



在宅療養支援のための看護職連携推進研修会

令和4年度より、訪問看護ステーション等見学実習を実施しています。在宅療養に関わる多職種の役割と連携について学び、顔の見える関係づくりの一助となりました。今後も看護職同士が繋がり連携することにより、地域全体のケアの質向上を目指し、活動していきたいと思います。

支部集会

令和6年7月6日（土）に役員以外の会員も参集して開催いたしました。藤谷常務理事にもお越しいただきました。委員の一年の活動の集大成となった支部集会でした。今後もお互いに連携をとりながら地域に密着した活動を行っていきたいです。



特別講演会

令和6年7月6日（土）支部集会開催前に「災害時の基礎知識と派遣活動の実際」をテーマに周東総合病院看護師 木村直也先生にご講演いただきました。先生は山口県看護協会災害支援ナースとして熊本地震、能登半島地震で活動され、実際の様子を大変わかりやすく説明していただき、被災者を傷つけない支援が大切であると学びました。



まちの保健室

令和6年4月7日（日）に、たぶせ桜まつりに参加してまちの保健室活動を行いました。行政機関と連携して地域住民の皆様に久しぶりにふれあい、対面で健康への啓発を行いました。かんごちゃんも一緒に笑顔で楽しいまちの保健室となりました。



山口支部の活動紹介

支部集会

令和６年７月２０日（土）山口県健康づくりセンター第一研修室を会場として、支部集会を開催しました。西生会長をはじめ、令和６年度知事表彰受賞者の村田孝子様、令和５年度日本看護協会会長表彰の赤川ひろ美様の御出席をいただきました。新・旧役員、委員の皆様、令和７年度代議員・予備代議員の皆様も御出席いただきました。今年度は、個人会員、施設会員の自主参加もありました。支部会員の皆様には、あらためて感謝を申し上げます。



公益事業講演会

支部集会の後「災害時に看護師が行える支援を考える～能登地震派遣の体感と実感から～」をテーマに、「訪問看護ステーションこころの樹」管理者であり、クリティカルケア認定看護師及び、日本DMAT隊員・災害支援ナースの磯本一夫先生に、ご講演をいただきました。開催に当たり、ご尽力いただいた長見教育委員長をはじめ、教育委員の皆様、また、ご出席いただきました皆様に感謝を申し上げます。



下関支部の活動紹介

教育委員会

令和６年２月２２日に「身体抑制ゼロの認知症ケア～身体抑制しないかかわり方の基本と実際～」をテーマに、下関市立市民病院の認知症看護認定看護師 林邦厚先生にご講演いただきました。講演では身体抑制を行わないケアを実現するために、患者さんがなぜそのような行動をとっているかを理解することが大切であると学びました。認知症ケアの総合的なスキルアップが図れるよう、今回の学びを今後の実践に活かし、身体抑制ゼロの実現に向けて日々取り組んでいきたいと思います。

まちの保健室

令和６年５月は豊北生涯学習センターで行われた元気ファミリーフェスタと、シーモールで看護の日・国際助産師の日記念事業を職能委員会と合同で開催しました。その他の月はゆめシティやシーモール、道の駅蛍街道西ノ市などで行っています。実施内容は血管年齢測定や健康相談等です。地域の方々の健康の維持、増進が図れるよう、今後も継続して活動していきたいと思います。







周南支部Information

支部名	月日（曜日）	時　間	行　事　名　等	場　　所	申込み先・問合せ先	参加条件
周　南	10月19日（土）	10:00～12:00	在宅療養支援のための看護職連携推進研修会 テーマ「多職種で関わる在宅療養に向けての退院支援」 ～独居高齢者への退院支援の事例を通して考える～ 多職種でのワークショップ	スターピアくだまつ ３階　会議室１・２	伊藤 友里代 （光市立大和総合病院） TEL：0820-48-2111	周南支部のみ
周　南	11月30日（土）	10:00～12:00	職能研修会　リフレッシュ研修 テーマ「アロマテラピーを取り入れて 心と身体をリフレッシュ!!」 ～アロマトリートメントを体験してみよう～ 講師：周南北部地域包括支援センター看護師 アロマセラピスト　堀家 幸美　先生	スターピアくだまつ ３階　会議室１・２	伊藤 友里代 （光市立大和総合病院） TEL：0820-48-2111	周南支部のみ

あなたの組織の心理的安全性は何点？

【心理的安全性とは】
チームのメンバー一人一人がそのチームに対して、気兼ねなく発言できる、本来の自分を安心してさらけ出せる、と感じられるような場の状態や雰囲気。
エイミー・C・エドモンドソン



【心理的安全性喪失状態】
- 挨拶が無視される
- 聞こえるように悪口を言われる
- その日の気分で接し方が変わる
- 威圧的な態度で先輩が指導
- スタッフステーションで大声で説教される

心理的安全性を奪う行為は、医療事故の誘発につながるという認識が重要!!

1	チームの中でミスすると、たいてい非難される	Yes 0点 No 1点
2	チームのメンバーは、課題や難しい問題を指摘し合える	Yes 1点 No 0点
3	チームのメンバーは、自分と異なるということを理由に他者を拒絶することがある	Yes 0点 No 1点
4	チームに対してリスクのある行動をしても安全である	Yes 1点 No 0点
5	チームの他のメンバーに助けを求めることは難しい	Yes 0点 No 1点
6	チームメンバーは誰も、自分の仕事を意図的におとしめるような行動をしない	Yes 1点 No 0点
7	チームメンバーと仕事をするとき、自分のスキルと才能が尊重され、活かされていると感じる	Yes 1点 No 0点
合計		点

出典：Google re:Workガイド「心理的安全性を高める」

1.3.5は否定形の質問、2.4.6.7は肯定形の質問形式です。
合計が高い方が心理的安全性が高い状態です。

医療安全推進委員会

委員：三澤・河村・梅本・西山・福田・久保

「医療安全推進委員会」は、山口県内の医療安全にかかわる看護職のネットワークの構築や相談体制の支援、医療安全に関する周知や啓発活動を通じて、医療安全管理者の資質向上を目標に活動しています。

活動内容としては、医療安全管理者の知りたい、聞きたいことをテーマにした交流会の開催や医療安全管理者のスキルアップを目指し、研修会も企画しています。昨年度は「失敗学から学ぶ医療安全」を開催いたしました。



また、看護協会会報きらめきには、医療安全情報として「個人情報の取り扱いについて」「転倒・転落を予防するために～危険を予測～」などトピックスとなる情報を分かりやすく掲載しています。ぜひ一読ください。

医療安全推進委員会は、県内の医療安全に関わる看護職が、相談・連携、研修できる場を提供し、看護職自身の心の安全、自施設の質改善の取り組みを支援していきたいと思います。



広報委員会活動

委員：小川・山本・上野・郡島・新田・谷

活動目標

- 県内の様々な取り組みを情報発信する。
- 看護協会の認知度を高める。
- 協会や県内各施設の取り組みに対し、時宜を得た広報活動を行う。
- 会員が興味ある内容を掲載できるよう情報収集し、工夫をはかる。

活動目標

- 山口県看護協会会報誌「きらめき」を年３回発行する。
- ホームページの充実　ブログ更新。
- 県内各施設の新たな取り組み等の情報収集。



会報きらめき投稿 随時募集してます！

投稿はこちらから

- 職場のPRできます！ 表紙に職場を紹介してみませんか？
- 頑張ってる活動を記事にしてみんなに知ってもらうチャンス！
- どんなユニフォームでお仕事してますか？ ぜひ、紹介してくださいね。
- ペット自慢をご紹介ください！
- 巳年生まれの方、大募集！
- かんごちゃんの活動記も見てくださいね。
- ホームページの広報委員のつぶやきもチェックしてくださいね。



山口県かんごちゃん

錦帯橋と桜の花で
山口県を
アピールしてます。

会報きらめき投稿募集

会報きらめきで自分たちの職場、ユニフォーム、ご自慢のペットをPRするチャンスです。
その他、頑張っている活動を記事にするのもOKです。ぜひ、ご応募ください！

募集記事	表紙（職場の紹介）	ユニフォーム紹介	ペット自慢
掲載内容	施設名・住所 写真2～3枚（施設や職員） 施設の紹介コメント （100～150字程度）	施設名 寄稿者名（掲載なしでも可） 写真2～3枚（全体、アピール部分） ユニフォーム紹介のコメント（200字程度）	ペットの写真1枚 ペットの名前 ペットの紹介コメント

掲載号：会報きらめき162号（2025年6月1日発行）

提出期限：2025年3月21日（金）正午
（表紙の投稿が複数ある場合は次号の掲載になる場合もあります）

提出方法：投稿フォーム、メールまたは郵送

提出先及び問合せ先：
山口県看護協会　総務課宛
TEL：0835-24-5790 / FAX：0835-24-1230
メール：koho@y-kango.or.jp
郵　送：〒747-0062　防府市大字上右田2686番地

投稿フォームは
こちらから→

※本会会報は、他県看護協会、県内関係団体、県内市町等に配布しております

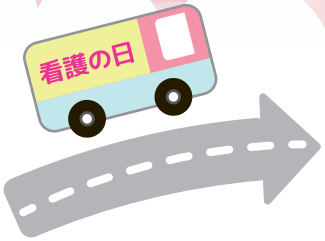
2024年「看護の日・看護週間」事業



5月14日（火）
看護の日PRバスがやってきました！

PRバスが県内を巡回し、
看護の仕事や魅力を知っていただくイベントを開催しました。

県政資料館前
10:00～10:30
PRバス出発式



山口県立総合医療センター
11:05～11:20
かんごちゃんから病院へメッセージ























山口県立大学
12:15~12:30
かんごちゃん・
わいぴよ握手会

看護の日

**山口市立
鴻南中学校**
13:20~14:30
記念撮影
出前授業



看護の日

おのだサンパーク
14:00~16:00
まちの保健室開催
PRグッズ配布
15:00~16:00
PRバス登場











News from Yamaguchi nurse center

やまぐち ナースセンターだより

No.144

■ ナースセンターをご存知ですか？ eナースセンターを上手に活用しましょう！ ■

届出が減っています！

看護職を離れても「看護職のわたし」を忘れない届出をお願いします。



ナースセンターでは、新たなサービスとして、看護職のためのポータルサイト**Nups**の提供を予定しております。



看護職向けポータルサイト**Nups**は、ナースセンターコンピューターシステム（NCCS）と連携し、看護職のキャリア形成に役立てるためのデータ活用システムです。

就労復職支援のeナースセンター（無料職業紹介）やとどけるん（離職時の届出）とも連携し、就業状況に関わらず、看護職の基本情報に加え研修修了情報が連携され、キャリア形成のためのデータを活用することができます。

看護職のためのポータルサイト**Nups**の、サービスの内容・利用方法等は準備が整い次第、お知らせします。



山口県かんごちゃん

求人・求職のご相談は、山口県ナースセンター（無料職業紹介所）をご利用ください。
TEL：0835-24-5791　FAX：0835-28-9688　E-mail：yamaguchi@nurse-center.net

eナースセンター
（無料職業紹介サイト）

とどけるん
（看護師等の届出サイト）

ひたむきな
保健師
Vol.49
下関編

様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。

人とのつながりを大切にして

下関市こども未来部こども家庭支援課
課長補佐（統括支援員）　吉永　三津

プロフィール

子供の笑顔が癒し
好きなこと：旅行　音楽　アニメ
好きな食べ物：お寿司　デザート



こども家庭支援課相談支援係の職員さんです。
前列右から２番目が吉永さんです。

保健師になるきっかけ

小学生の頃、きれいで優しくて保健指導は適切に行う保健室の先生に憧れ、いつか保健室の先生になりたいと思っていました。保健師になるきっかけは、受験生の時、母親から保健師を勧められたからです。母は家に来てくれた保健師さんがとても良かったらしく、私にその仕事をしてほしいと思ったようです。養護教諭の免許もとれることもありましたが、保健師になることが目標に変わっていきました。

保健師として大切にしていること

何事も失敗を恐れずにやってみることです。なるべく前向きに考えるようにしています。つらくても、きっとその先にやってよかったと思えることが必ずあると信じて取り組むようにしています。「褒めること」も心がけています。ピアカウンセリングを学んでから、人の強みがどこにあるのか、その人の持っている力を引き出す関わり方を心がけています。相談者が話してよかった、ほっとした、自分を理解しようとしてくれる人がいると思ってもらえるように、出会った人、一人一人に丁寧な関わりを心がけています。

後輩へのメッセージ

今までの自分の人生を振り返ると、今までがあっという間でした。ライフステージの中で、ターニングポイントのように選択肢を迫られる時がありますが、どんな時も後悔しないように前を向いて進んでいってほしいと思います。仕事においても失敗を恐れずにチャレンジしてほしいです。保健師の仕事を通して、また地域の人との出会いや子育てを通して感じているのですが、人は誰かに助けてもらったり、支えあったりして生きていると思います。人のために何かできることがあれば手助けをしてあげてほしいです。保健師であり続けることで無理をすることも多々あると思うのですが、自分自身を大切にして笑顔で楽しく過ごしてほしいと思っています。

インタビューを終えて

この４月に開設された「下関市こども家庭センター」において、統括支援員としてお忙しい中、インタビューを快くお引き受けいただき、大変感謝しています。母子保健と児童福祉の連携・協働を深めながら一体的な支援を進めていく新体制の中、前向きに、そして人と人とのつながりを大切にしながら、業務に取り組まれている様子が伝わってきました。周囲の人に支えられているという感謝の気持ちを忘れず、新たな状況を乗り越えていくパワーを見習っていきたいです。

下関支部職能委員（西野）・県職能委員（末永）

山口大学との締結式

山口県看護協会では、８月８日、山口大学大学院医学系研究科との間で、優れた看護職人材を養成し、さらなる地域医療の発展のため協力していくこととした連携協定を締結しました。

質の高い看護の提供が求められる中、医療現場や社会ニーズに対応した教育・研修を実施している看護協会と看護職の継続教育の立案や各種支援事業実施のためのニーズ調査を行う看護実践教育センターが連携することで、地域医療の最前線で活躍できる優れた看護職員の県内定着や育成を図るものです。山口大学医学部で行われた連携協定締結式には、看護協会からは西生会長をはじめ４名の役員が出席しました。





看護協会入会中のみなさまへ

2025年度入会手続きのお知らせが変わります

下記のとおり『翌年度継続手続きに関するお知らせ』(封筒)は『次年度会費に関する重要なお知らせ』(ハガキ)に変更いたします。
日本看護協会から11月下旬～順次発送予定です。
12月上旬までにお知らせが届かない場合は山口県看護協会へご連絡ください。

変 更 前

・9月初旬までに会費を納入された方の情報で作成した『翌年度継続手続きに関するお知らせ』(封筒)が届く
・会員情報記載あり

《封　筒》



変 更 後

(2025年度入会手続きから)

・10月末までに会費を納入された方の情報で作成した『次年度会費に関する重要なお知らせ』(ハガキ)が届く
・会員情報記載なし
・登録会員情報の確認・変更はキャリナースからお願いします。

《ハガキ》



お問合せ先
公益社団法人 山口県看護協会　総務課
TEL：0835-24-5790 / FAX：0835-24-1230
e-mail : yamakan1@chive.ocn.ne.jp

助産師だより

助産師職能委員会では、助産師の活動を皆様に知っていただく目的で掲載しております

令和６年度の助産師職能委員会活動が開始となりました。

今年度は、母子のための地域包括ケアシステムの推進、助産師の活躍推進に向けた取り組みを行っています。

今年度の職能集会では、昨年度に引き続き保健師職能委員会とともに、合同研修会および交流会を開催しました。助産師、保健師は、妊産婦の切れ目のないケアを提供するために連携しながら支援を行っています。研修会では、「周産期のメンタルヘルス～精神症状のある妊産婦さんへの支援のために～」をテーマに、樋口尚子先生（山口大学教育・学生支援機構 健康科学センター）よりご講演頂きました。周産期がどのような時期であるのかを基に、周産期にみられがちな精神症状についてのわかりやすい説明、また事例を通しての具体的な対応方法より、受診相談・育児相談等の日々の対応を振り返る機会を得ることができました。その後の交流会では、連携についてより深く追求することができ、さらにお互いの強みを知ることができました。今後もこのような交流の機会を継続して参ります。

助産師の実践能力向上を目的にした研修では、新人を対象に６回、中堅を対象に４回開催予定です。８月に新人助産師研修開講式を行いました。今年度の新人助産師は18名です。この研修会で新人助産師として求められる知識や技術を習得し専門性を発揮する一助になれば幸いです。

引き続き、助産師の活躍推進にむけて、PR活動を行っていきます。





第1回新人助産師研修





会員特典のご紹介

看護職賠償責任保険制度

※詳細は、Webをご参照ください。



団体保険制度【団体割引30%適用】

※詳細は、Webをご参照ください。

- 長期収入サポート制度
  （団体長期障害所得補償保険）
- 親子のちから
  （親介護費用補償特約セット団体総合保険）

慶弔見舞金等及び災害見舞金



本会規程に基づき慶弔見舞金、災害見舞金を支給します。
※山口県看護協会Webの「福利厚生」ページに規程及び申請様式が掲載されています。

施設入園等の優待・割引

●やまぐちフラワーランド（柳井市新庄５００番地１）優待サービス

対　象　者：会員及び同行者　※会員証提示必要
割引料金：未就学児　　無料
　　小・中学生　２５０円 → ２００円
　　高校生以上　５１０円 → ４１０円





開館日・閉館日

山口県看護協会　事務局
開館日：火曜日から土曜日／8：30～17:00
　　（図書室／9：00～16：30）
閉館日：日曜日・月曜日・祝祭日
　　（但し、月曜日が祝祭日に重なった場合は翌日も閉館日になります）

山口県ナースセンター
開館日：月曜日から金曜日／8：30～17:00
　　閉館日：土曜日・日曜日・祝祭日

相談支援センター
木曜日：９：00～16：00

編集後記



この度、広報委員会に新たなメンバーを迎えました。かんごちゃんと仲間と共に会報きらめきの作成や活動を行なっていきます。楽しみにしていてくださいね！ 各看護支部の活動やペット紹介などの投稿も随時募集しています。

SNSからの発信も取り組んでいきます。LINEの登録は1,900人を超えました！まだまだ皆様の登録お待ちしてます。

（広報委員）

LINE登録はこちらから→

kirameki Yamaguchi
山口県看護協会会報
やまぐちナースセンターだより
Vol.160
2024年10月1日
●発行　公益社団法人 山口県看護協会
防府市大字上右田2686　TEL0835-24-5790
●発行責任者　西生 敏代　●印刷　㈱きらら地域ブランド印刷
http://www.y-kango.or.jp/